

放課後等デイサービス スリール下白水 事業所向け自己評価表

	チェック項目	○はい △どちらともいえない ×いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用者定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○	感染症予防対策としてスペースを広く保ち、密になることがないように少人数で部屋を分けて支援を行っています。また、状況によっては個別支援等の対策も行っていきます。
	② 職員配置数は適切であるか	○	配置基準に則り、適切な職員配置を行っています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	×	現在は手すりの設備のみでその他のバリアフリーには対応できておりませんが、必要に応じて検討を行っていきたいと思います。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○	個別支援計画の見直しや、日々の行事などの反省点を職員間で出し合い、改善に努めています。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○	アンケートだけでなく、個別面談や送迎時の引き継ぎ等で保護者様の意向を把握し、改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	事業所のホームページに公開して、毎年更新しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	×	現在、第三者による外部評価を行うことは出来ませんが、実施出来るよう努めていきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	県や地域・保護者様からの案内を頂いて、感染症流行の状況に合わせてオンラインや現地での研修に参加しています。また、定期的に社内研修も行っています。
適切な支援提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	半年ごとに保護者様から直接アセスメントを行い、保護者や本人の意向に基づいて計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	分析しやすいアセスメントツールを使用しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	社員会議・職員会議を毎月一回開き、感染状況に合わせて活動プログラムの立案を行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○	感染症予防対策を行いながら、季節に合った行事等を工夫しながら行っています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	提供時間に合った行事を設定し、日々の改善点を踏まえ、工程表に基づいた支援を行っています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	プリント学習・指先訓練等個別に合った活動を行い、戸外活動を自粛しているため、事業所内で集団でも楽しめる計画を作成・実施しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	申し送り表を作成し、当日出勤するスタッフ全員でミーティングを開き、先日の反省点や改善点を話し合い、役割分担について確認しています。
⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	気付いた点・問題点等支援の振り返りを行い、職員間で報告し共有しています。	
⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	業務日誌・サービス提供記録等必ず当日に記録を作成し、記録を基に話し合いを行い、支援に繋げています。	

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	半年ごとにモニタリング会議を開き、全職員で計画の見直しを行い、日々の支援に役立てています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○	一人ひとりの利用者に合った活動を提供できるように支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	△	出勤の状況に応じて、どのスタッフが担当者会議に参加した際も共通認識が出来るように、日頃から情報共有を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子ども達の下校時間の確認）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○	学校によって情報共有の方法が違って来るため、学校に合わせた連絡調整を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	×	現在医療的ケアが必要な利用者はいませんが、今後受け入れる場合は連絡体制を整え、対応していく予定です。
	㉓	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	△	就学前の情報については、保護者・計画相談事業所との情報共有が主ですが、必要に合わせて相互理解に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○	卒業後の障害福祉サービス事業所への情報を求められた場合は、個人情報等に配慮しながら提供を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	×	感染症流行に伴い、参加が出来ていない状況です。感染症の流行が収まった際は、積極的に参加していく予定です。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	△	感染症予防対策を行いながら、公園遊びや屋外活動の際などに、交流できる場を増やしていく予定です。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	×	感染症流行に伴い、参加が出来ていない状況です。感染症の流行が収まった際は、積極的に参加していく予定です。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題に共通理解を持っているか	○	連絡帳や送迎時・電話等で利用者の様子や状況を伝え合い、共通理解を育てよう努めています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等支援を行っているか	○	保護者様の考え方を尊重し、子ども達に対する接し方について、助言・支援を行っています。
	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	○	運営規定、支援の内容、利用者負担額については、契約時に丁寧な説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	保護者様の子育ての悩みについては、ご家庭の環境を考慮しながら適切な助言と支援を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	感染症流行に伴い、保護者様同士が直接お会いできる場を設けることは出来ておりませんが、LINEグループを通して保護者様同士の連携を取ることが出来るよう、支援しています。

	③③	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	苦情については受付窓口を設置し、原因の分析、今後の対応を迅速かつ適切に対応出来るよう努めています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	毎月スリール通信を配布し、行事や情報の発信を行っています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○	個人情報については十分に注意し、写真や情報等を扱う際には職員間で確認を行い、情報漏洩のリスクがないように業務を行っています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	○	言葉での伝達が困難な利用者については、カードや表等の視覚支援グッズを利用して意思の疎通や情報伝達がしやすい配慮を行っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	事業所を開設する前に必ず地域住民に対して説明会を開き、障がい児についての理解を求めています。
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	職員間で話し合いマニュアル作成を行い、保護者の方にも対応についてお伝えしています。 状況に応じて随時見直しを行っています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○	半年ごとに地震・火災・水害等の訓練を行っており、訓練後、改善点や反省点を話し合っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	虐待についての研修に参加し、参加した職員は研修内容を会議等で報告しています。また、職員研修も定期的を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	原則身体拘束は行いませんが、安全面に配慮する為、やむを得ず身体拘束を行う場合があることを説明し、事前に保護者に了承を得ています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	食物アレルギーの一覧表を作成し、キッチン内の職員が見やすい場所に掲示し、対応を行っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	事故もしくは事故に繋がる可能性のある事例は記録を作成し、繰り返さないように職員会議で情報共有を行っています。